

## 【 資料群：9999014 臼井吉見文学館資料(ほたる) 】

### 121 人物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
1	昭和15・2	1940	即詠七首	臼井吉見		紙	直筆一枚と写し
2			新しい作家たち 原稿	臼井吉見		その他	200字詰め原稿用紙19枚の直筆原稿
3			「どうせ」と「だって」 原稿	臼井吉見		その他	400字詰め原稿用紙5枚の直筆原稿。文頭欄外に「こどもとともに」の鉛筆書きあり。文学館にコピーを展示
4			二つのこと 原稿	臼井吉見		その他	360字詰め原稿用紙19枚及び200字詰め原稿用紙1枚の直筆原稿
5	昭和47・12・3	1972	猿田哲朗宛書簡(写)	臼井吉見	猿田哲郎	紙	封筒表裏と便箋3枚の写し2部。同級生?堀金図書館への思い
6	昭和51・10・28	1976	藤岡筑邨宛書簡	臼井吉見	藤岡筑邨	紙	便せん2枚
7	昭和54・7・30	1979	藤岡筑邨宛書簡	臼井吉見	藤岡改造	紙	「新宿ファウスト」前書きの全文(本には一部が掲載されている)。400字詰め原稿用紙一枚直筆。
8	7月15日	—	松原常雄(上松小学校)宛書簡	臼井吉見	松原常雄	罫紙	便せん2枚
9	3月19日	—	松原常雄(上松小学校)宛書簡	臼井吉見	松原常雄	紙	400字詰め原稿用紙1枚
10	2月12日	—	松原常雄(上松小学校)宛書簡	臼井吉見	松原常雄	紙	400字詰め原稿用紙3枚
11	平成2・9・10	1990	青柳安昭(堀金村教育委員会)宛書簡	増澤フユミ	青柳安昭(堀金村教育委員会)	紙	便せん8枚分(3部に分かれる)
12-1	5月13日	—	松原常雄(山口国民学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	消印は昭和21年5月14日か
12-2	6月3日	—	松原常雄(山口国民学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	消印は昭和21年6月5日か
13	昭和21・8・19	1946	松原常雄(山口村)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	消印が逆さについてあるとすれば21・8・19と読める。文中一部切手大に四角く欠けてる部分あり。
14	昭和22・12・21	1947	松原常雄(神坂村)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
15	昭和27・8・16	1952	松原常雄(神坂村)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
16	1月26日	—	松原常雄(神坂村)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	年代不明(昭和22年か23年か)
17	昭和34・5・13	1959	松原常雄(上松小学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	

121 人物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
18	昭和35・ 1・4	1960	松原常雄(上松小学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
19	昭和35・ 5・3	1960	松原常雄(上松小学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
20	昭和36・ 1・1	1961	松原常雄(上松小学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
21	昭和36・ 1・26	1961	松原常雄(上松小学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
22	昭和37・ 6・25	1962	松原常雄(上松小学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
23	昭和38・ 6・12	1963	松原常雄(上松小学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
24	昭和38・ 6・14	1963	松原常雄(上松小学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
25	昭和38・ 10・5	1963	松原常雄(上松小学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
26	昭和44・ 8・6	1969	松原常雄(松本市)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	東京都千代田区虎の門病院412号室にて
27	昭和44・ 10・8	1969	松原常雄(松本市)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	神奈川県川崎市宮崎虎の門病院分院512号室にて
28	昭和41	1966	松原常雄(源池小学校)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	東京都文京区駒込病院外科病室3005号にて
29	昭和45・ 4・5	1970	松原常雄(大桑村)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
30	昭和46・ 2・27	1971	松原常雄(大桑村)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
31	昭和47・ 4・29	1972	松原常雄(大桑村)宛葉書	臼井吉見	松原常雄	葉書	
32	昭和54・ 11・5	1979	藤岡筑邨宛葉書	臼井吉見	藤岡筑邨	葉書	
33	昭和55・ 2・5	1980	藤岡筑邨宛葉書	臼井吉見	藤岡改造	葉書	
34	昭和57・ 10・6	1982	藤岡筑邨宛葉書	臼井吉見	藤岡改造	葉書	
35	昭和54・ 7・12	1979	藤岡筑邨宛葉書	臼井吉見	藤岡改造	葉書	

121 人物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
36	昭和60・ 9・18	1985	藤岡筑邨宛葉書	臼井吉見	藤岡改造	葉書	代筆(高瀬氏か)
37	昭和54・ 12・1	1979	藤岡筑邨宛葉書	臼井吉見	藤岡改造	葉書	
38-1	昭和59・ 12・26	1984	藤岡筑邨宛葉書	臼井吉見	藤岡改造	葉書	
38-2	昭和61・ 9・16	1986	藤岡筑邨宛葉書	臼井吉見	藤岡改造	葉書	代筆
39			島村ハルミ宛葉書(写)	臼井正子か	島村ハルミ	葉書	
40	平成20・ 3・23	2008	小説「安曇野」第一頁原稿			写真	
41			家族写真(臼井吉見還暦祝)			写真	カラー写真。芝生の中庭にテーブルとイス。赤いつるバラが咲く。前列右に赤いちゃんちゃんこと帽子をかぶった臼井が写る。写真裏面に「児島邦夫」の名前ゴム印
42			集合写真			写真	石碑の前にて。説明書付き(前列右端が松原常雄さん。この写真を撮った後上松小学校校長をしていた。最右(后)は開智小学校長。その後、藤村記念館々長をする。)
43	昭和27	1952	集合写真			写真	解説書付き(昭和27年 藤村記念館落成式後の写真と思われる。)前列右から臼井、翁助(三男)、一人置き長男、設計者
44			集合写真			写真	夏、半そでシャツ姿、扇子。そんな中で、臼井は背広にネクタイ姿、来賓用と思われるスリッパをはいて写る。
45	昭和11・ 7・26	1936	会誌第十二号	長野県伊那中学校校 友会		冊子	一年西組小原重雄 随想「夢殿の観音と志賀直哉」を特別会員として寄稿
46	昭和12・ 3・3	1937	会誌第十三号	長野県伊那中学校校 友会		冊子	感傷詩篇を2編、特別会員として寄稿
47	昭和13・ 3・3	1938	会誌第十四号	長野県伊那中学校校 友会		冊子	2年生小原重雄 随想「姓名判断」を特別会員として寄稿
48	昭和14・ 3・10	1939	会誌第十五号	長野県伊那中学校校 友会		冊子	
49	昭和15・ 3・3	1940	会誌第十六号	長野県伊那中学校校 友会		冊子	四年西組小原重雄 永原先生を思う「挽歌十首」を特別会員として寄稿

121 人物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
50	昭和32・ 1・20	1957	臼井吉見先生講演筆記「古典の理解」 臼井先生出版記念会記録「近代文学 論争」(夜)	横澤		綴	会場 三郷中学校、浅間(夜)
51	昭和43・ 11・12	1968	PTA講演会記録「人間の条件」	三輪小学校PTA教養 部		冊子	平成4年9月11日上村孝一氏より堀金 村橋渡教育長へ寄贈
52-1	大正12・ 5・15	1923	窓 第二号	新米屋旅館		冊子	鈴木良徳「ダダに就いて形而上の一 視覚」(52-2)の直筆原稿13枚が冊子 の間に挟んでる。
52-2			「ダダに就いて形而上の一視覚」原稿	鈴木良徳		郵便	雑誌「窓第二号」(52-1)のページの間 に二つ折りで挟まれていた鈴木良徳 の直筆原稿13枚。鈴木良徳は「窓第 二号」に寄稿している。
53			色紙「アグニスよ梨の木を・・・」	臼井吉見		その他	臼井吉見直筆の色紙。田中繁雄氏よ り寄贈。田中氏についての新聞記事 写の添付あり。
54	昭和35・6	1960	講演会記録「三つの本」	臼井吉見		冊子	昭和35年6月8～9日に長野市後町小 学校での第12回全国連合小学校長会 総会長野大会での講演記録「大会集 録」より抜き刷り。松本慶林堂書店から の寄付申出書(平成5年10月)あり
55	昭和53・ 10・1	1978	信州の旅No.26 秋	信州の旅社		冊子	「物臭太郎のこと」P32 唐木順三、藤 岡筑邨、熊井啓、北杜夫の文も同時 掲載されている
56	昭和55	1980	「わが旅わが信州」P63・64 岩魚の話			紙	「わが旅わが信州」は「信州の旅」創刊 号から第32号までに掲載された作品 中から136編を選び単行本としたもの
57	昭和47	1972	松本付属会関係雑記帳No.1			洋綴じ	臼井吉見先生を囲む松本付属会
58	昭和53	1978	松本付属会関係雑記帳No.2			洋綴じ	臼井吉見先生を囲む松本付属会
59	昭和46・4	1971	はちじゅうにNo.261			冊子	副頭取と対談「戦後の日本とこれから の日本」
60	昭和50・1	1975	はちじゅうにNo.306			冊子	臼井吉見インタビュー 小説「安曇野」 を語る1
61	昭和50・2	1975	はちじゅうにNo.307			冊子	臼井吉見インタビュー 小説「安曇野」 を語る2

121 人物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
62	平成3・11	1991	信濃教育第1260号 特集 臼井吉見の人と業績	信濃教育会		冊子	文学館建設の経緯、外
63	昭和46・4	1971	はちじゅうにNo.261(写)			冊子	副頭取と対談 戦後の日本とこれからの日本
64	昭和50・1	1975	はちじゅうにNo.306(写)			冊子	臼井吉見インタビュー 小説「安曇野」を語る1。No.61の写し。
65	昭和50・2	1975	はちじゅうにNo.307(写)			冊子	臼井吉見インタビュー 小説「安曇野」を語る2。No.60の写し。
66	昭和50・1	1975	小説「安曇野」を語る(写)			綴	はちじゅうにNo.306と307と二つに分けて発表した対談を、複写して一つにしたもの。
67	昭和49・11・22	1974	危険なる同質性ほか 講演会記録(要点)	南安曇教育会		洋綴じ	裏に小平の印影
68-1	平成4・10・8	1992	郷土の文学者 臼井吉見	南安曇郡司書部会		洋綴じ	中信地区図書館教育研究大会(H4・10・8) 東 栄蔵先生講演記録 演題「臼井吉見の人と作品」
68-2	平成4・10・8	1992	臼井吉見先生活動年譜	南安曇郡司書部会		紙	郷土の文学者 臼井吉見(68-1)の資料
69			信州博物館めぐり 中南信版	信濃毎日新聞		冊子	創刊120年
70	昭和61・8	1986	オピニオン長野143号	長野総合情報研究所		冊子	ウェストン像の建立(征矢野久)
71	平成5・9	1993	松本平・安曇野の文学案内 教養講座テキスト	八十二文化財団		冊子	
72	昭和27・9・2	1952	スクラップブック			その他	昭和27年9月2日から昭和33年9月20日の新聞記事の切りぬき集
73	昭和41・11・6	1966	読書というもの 記念講演記録			綴	第16回長野県図書館大会(豊科中学校)での講演記録平成6年1月20日に橋渡良知氏より寄贈
74			文芸 臨時増刊 島崎藤村読本			紙	「透谷と藤村」掲載
75	昭和31・12・23	1956	週刊朝日12月23日号			冊子	臼井吉見「モデル小説」掲載
76			経歴 新潮社版『日本文学小辞典』から引用			紙	臼井の直筆の写。400字詰め原稿用紙2枚分(それ以上)
77			中央公論「安曇野」7月号(特大号)			紙	山梨県立文学館より2010年10月24日に届く

## 121 人物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
78			中央公論「夜明け前」(第一篇 序の章)写			紙	松本高等学校図書課の印「安曇野」の雑誌掲載にあたって白井は同じ「中央公論」誌上に島崎藤村の「夜明け前」が掲載された時と同じ体裁にしてほしいと望んだという。(利根川裕氏講演より)
79			中央公論「夜明け前」(第一篇 第三章)写			紙	松本高等学校図書課の印
80			清沢稔著「島崎藤村と穂高藤村会」			紙	出典等不明、A43枚「溢るものこそすべてである」について
81			堀金中学校校歌			紙	白鳥校長による生徒へのアンケートより
82			新田次郎、大宅壮一、中野好夫、白井外			写真	日本庭園にて男性5名女性3名の集合写真
83	昭和32・11	1957	銀座クラクラにて			写真	クラブ?カウンターでウイスキーを飲みながら、三人和やかに歓談している様子。
84	昭和28	1953	自宅で			写真	
85			肖像			写真	
86			肖像			写真	
87			肖像			写真	宴会の席にて、小冊子を読む
88			有馬頼義、吉屋信子、白井、不明1名、ガイド			写真	旅行?
89			升田幸三、小坂徳三郎、白井、外1名			写真	
90			高橋義孝、白井、外1名			写真	料亭にて
91			広津和郎、白井			写真	ソファに永氏。テレビ(ラジオ?)対談一場面。卓上マイクロホン、ガラス製灰皿
92			佐多稲子、白井			写真	夏、酒の席にて。壮年期の白井。簾
93			火野葦平、佐多稲子、白井			写真	92と同じ席か
94			松本中学校時代			写真	本人に矢印
95	昭和40	1965	還暦祝い			写真	床の間には拓本の掛け軸、生け花、古老松の大盆栽。毛皮敷物の上に絹地の座布団を置き、床の間を背に、穏やかで嬉しそうな表情で正座して座る本人。

121 人物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
96			有馬頼義、岡本太郎、臼井			写真	某所のお座敷で、にこやかな表情で語り合う三人の様子。机上にはお茶の外マイクロホンが設置。網代の壁(戸)
97			両親			写真	大菊の鉢を脇において撮影
98	昭和63・6	1988	臼井先生を偲ぶことば	下高井郡山ノ内町安曇野を読む会 小林芳枝		綴	全国から同会へ郵送された臼井を偲ぶ思いをしたための葉書の写の綴
99-1	平成12・12・7	2000	市民タイムス61	市民タイムス		その他	新聞12ページの複写。新世紀展望まつもと100年 デモクラシー⑨「ゆとりと刺激」の松本中学
99-2	平成12・12・10	2000	市民タイムス62	市民タイムス		その他	新聞15ページの複写。新世紀展望まつもと100年 デモクラシー⑩友情を超えた「運命相互体」
99-3	平成12・12・14	2000	市民タイムス63	市民タイムス		その他	新聞15ページの複写。新世紀展望まつもと100年 デモクラシー⑪自ら読みたい一級の文芸を
99-4	平成13・1・6	2001	市民タイムス115	市民タイムス		その他	北ア山麓幻想行 常念山麓 身よ！雪を抱く気高い姿
99-5	平成13・2・3	2001	市民タイムス119	市民タイムス		その他	新聞13ページの複写。北ア山麓幻想行 臼井吉見下 現代にも生きるメッセージ 臼井吉見文学館の紹介
100	平成28・11・1	2016	県内同人雑誌出展集	臼井吉見文学館編		紙	臼井吉見文学館編 後援長野県詩人協会表紙に臼井吉見少年時代のガリ版印刷同人雑誌
101	平成17・6・18	2005	三浦朱門講演会記録	堀金村記念行事実行委員会		綴	演題「文学者・編集者としての臼井吉見」生誕100年、安曇野出版30年、堀金村合併50周年記念
102	平成16・6・17	2004	座談会記録「ふだん着の臼井吉見」	ふるさと常念の里講座 第一講座		綴	臼井吉見誕生100年 「安曇野」出版30周年記念行事座談会の出席者は臼井の長女・次女・三女・甥・田尻生家の姪・元堀金小学校長、司会者安曇野を読む会代表橋戸氏
103	平成16・1・16	2004	小説『安曇野』の今を訪ねて	臼井吉見記念行事実行委員会 堀金村公民館		冊子	ふるさと常念の里講座 第二講座 臼井吉見生誕百年・『安曇野』出版三十周年記念行事 手引き付き
104	平成17	2005	臼井吉見生誕100年記念特別展出品リスト			綴	

121 人物

番号	年月日	西暦	資料名	出所	宛所	形態	備考
105	昭和42・ 1・1	1967	書簡集	臼井吉見	横澤正彦	葉書	碌山美術館二代目館長横澤正彦氏への書簡集。葉書11通と弔電1通。小説『安曇野』執筆中に際し、横澤氏とはいつも連絡を取っていた。氏の妻、志奈枝さんより寄贈された。
106	平成27・ 8・12	2015	藤岡筑邨所蔵臼井吉見からの書簡類寄贈について(申出書類)	原山俊一	板花千積	紙	寄贈することになった経緯等。(8)『新宿のファウスト』の謎は意味深長
107	昭和55・ 2・28	1980	藤岡筑邨宛葉書写	臼井吉見	藤岡改造	葉書	
108	昭和55・ 4・25	1980	藤岡筑邨宛葉書写	臼井吉見	藤岡改造	葉書	
109	昭和55・ 11・5	1980	藤岡筑邨宛葉書写	臼井吉見	藤岡改造	葉書	
110	昭和58・ 10・13	1983	藤岡筑邨宛葉書写	臼井吉見	藤岡改造	葉書	
111	昭和59・ 9・5	1984	藤岡筑邨宛葉書写	臼井吉見	藤岡改造	葉書	
112	11・27	—	細川修宛書簡	降旗賢一(牛郎)	細川修	その他	年代不詳 文中に映画「おくりびと」(2008年)についての感想あり。細川氏はかつて臼井吉見文学館友の会会員で、臼井吉見文学館落成式典にて講師をしている。
113	平成27・ 5・4	2015	友の会宛お礼の葉書	奥村和子	臼井吉見文学館友の会事務局	葉書	感想を当館に寄せたところ、会報「常念とれんげ」を送ってもらったことへのお礼